

Buddycomは、
かんたん、はやい、
間違わない!

パチンコ店の騒音下でも クリアなインカムアプリ

buddycom -パディコム-

Buddycom との比較			
機能	Buddycom	他社 インカムアプリ	特定小電力 トランシーバー / アナログ 簡易無線
グループ通話	○ 制限なし	▲ 人数制限あり	▲ エリア制限あり
録音機能	○	○	×
音声テキスト化	○	×	×
画像共有・映像中継	○	▲	×

電波法の改正により、一部のアナログ簡易無線機は2024年11月30日で廃止となります。

導入メリット



●運用が簡単
「Buddycom」は電話、無線機、トランシーバー、インカムの機能を全てスマホ1台で運用可能。スマホにアプリをインストールするだけでIPインカムとして運用ができる。



●つながりやすさ
ネットに接続できる環境があればどこでも繋がる。ホール店内はもちろん、屋外の駐車場など場所を問わず通話でき、朝の入場整理時も問題なく運用できる。



●ChatGPTと連携
AIを活用した業務アシスト機能を搭載。ChatGPTとの連携により、スマホを操作することなく音声でChatGPTに質問でき、回答も合成音声で得ることが可能だ。



●設備導入費は一切不要
専用端末を購入する必要がなく、初期費用は一切不要。専用アプリの月額利用料(600円~/人)のみで運用できるためトータルコストの大幅な削減を実現する。



●混信しない
データ通信を利用するのでインカムのように混信することがない。通話内容は全て暗号化され、盗聴の心配はなく、外部の業者のインカムとも通話が混ざらない。



●周辺機器が使える
従来のインカムと同じで、イヤホンマイク、ヘッドセットを使用して、ハンズフリー通話ができる。Bluetooth型、有線型、どちらにも対応している。

の理由は「スタッフにスマホを持たせたかったから」という。「スマホに新台解説のアプリを入れることで、ベテランスタッフのみならず、誰でも新台を動画で説明でき、お客様の不満を解消できます」。

さらに同社では、スタッフのスマホ内にタクシーの配車アプリや勤怠管理アプリを入れることで、接客だけでなく業務効率化も実現しているという。

同製品は現在、100を超えてる東日本カンパニーの全店舗に導入。導入当初はインカムと異なる通信の感触に違和感もあったが、数カ月ですっかり慣れたという。またバッテリーが高価なインカムを同製品に置き換えたことで、コスト面でも大きなメリットがあった。

今後は全国のマルハン店舗への展開も視野に入れており、同製品の持つ先進的な機能、例えば翻訳機能を使った外国人とのコミュニケーション促進によるインバウンド対策への活用など、さらなる展開が期待される。



パチンコ店の騒音下でもクリアな音声コミュニケーションが可能。(マルハン鹿浜店)

『Buddycom』で店内外コミュニケーションが進化! マルハンの業務改革を劇的後押し

(株)サイエンスアーツの『Buddycom』(パディコム)はスマホを通じて多人数コミュニケーションを可能にする。業務改革に成功した(株)マルハン東日本カンパニーでは全店に導入。さらに全国展開も視野に入れている。

スマホ1つ、複数人と 同時会話が可能に

(株)サイエンスアーツの先進的なコミュニケーションツール『Buddycom』が、マルハンの業務プロセスに革命をもたらした。

『Buddycom』とは、スマホ等にアプリを入れることで、インカムのように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスだ。

これまでマルハン東日本カンパニーでは、インカムの老朽化や電波の不安定さ、電波法改正による変更コスト負担といった様々な課題に直面していた。またインカムの電波が不安定な際は、店内のスタッフと駐車

場の巡回時の連携が不十分で、効率的な情報共有が求められていたのだ。

しかし、『Buddycom』の導入により、これらの問題は一扫。特に、高指向性マイクの導入により、騒がしいパチンコ店内でもクリアな音声コミュニケーションが可能となった。以前はバッテリーの消耗で1日に数回のバッテリー交換が必要だったが、スマートフォンベースの同製品ではその手間が省かれ、スムーズな業務運営を実現している。



マルハン東日本カンパニー 調達建設部の伊藤隆部長。

東日本C全店導入 全国への展開視野に

マルハン東日本カンパニー調達建設部の伊藤隆部長によると、『Buddycom』導入の元々

DATA

株式会社サイエンスアーツ

buddycom



●所在地
東京都渋谷区渋谷1丁目2-5
MFPR渋谷ビル5F
●WEB
www.buddycom.net/ja/index.html